

ヒアルロン酸溶解注射とは

ヒアルロン酸注入後の凹凸や注入過多、しこりになってしまった、デザインを変えたいなどの症状に対して、ヒアルロン酸を分解するヒアルロニダーゼという薬剤を注入することで体内のヒアルロン酸を溶かし、なめらかな状態に戻す治療です。

当院では羊由来のヒアルロン酸溶解剤を使用しています。

ヒアルロン酸溶解注射後の状態・ケアについて

・メイクは直後から可能ですが、周辺を刺激すると痛む可能性もありますので、強く押ししたり擦ったりせず優しく触るようにしてください。

・念のため、注入部位のマッサージは1週間程度行わないでください。

・注入当日は安静に過ごし、入浴は避けてぬるま湯で軽いシャワーを浴びる程度にしてください。翌日からは入浴いただけますが、血流が良くなることで血流が良くなり腫れる可能性がありますので、熱いお風呂やサウナ、岩盤浴は避けていただくことをおすすめします。

・飲酒は3日程度お控えください。

・軽い運動は1週間、激しいスポーツは3週間程度お控えください。

・ヒアルロニダーゼ注入後、同部位へ再度ヒアルロン酸を注入する場合は2週間以上経ってから行ってください。詳細はご相談ください。

※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。

※気になる症状がある場合には1ヶ月程度様子を見てください。

1ヶ月以上経過しても違和感が継続している場合、クリニックまでご連絡ください。

ヒアルロン酸溶解注射で生じる可能性のあるリスクについて

【腫れ、内出血】

腫れや内出血が生じる場合があります。数日で収まる場合がほとんどです。

【赤み、熱感】

注入後、熱を持ったり赤みが出て痛むようなときは、注入部位が炎症を起こしている可能性があります。場合により、外科的処置や内服薬による治療が必要になりますので、違和感がある際はクリニックまでご相談ください。

【アレルギー】

注入後は稀にアレルギー症状が出る場合があります。

【感染】

術後、感染が生じると傷口の治りが悪くなったり、腫れが強くなる場合があります。場合により、抗生剤の内服や外科的処置が必要となる可能性があります。

ヒアルロン酸溶解注射をお受けいただけない方

妊娠中の方、または妊娠をご検討されている方、授乳中の方、ヒアルロン酸溶解注射または麻酔剤の成分にアレルギーをお持ちの方、皮膚炎のある方、体調が優れない方やその他の理由によって医師が不可と判断した場合は、ヒアルロン酸溶解注射はお受けいただけません。